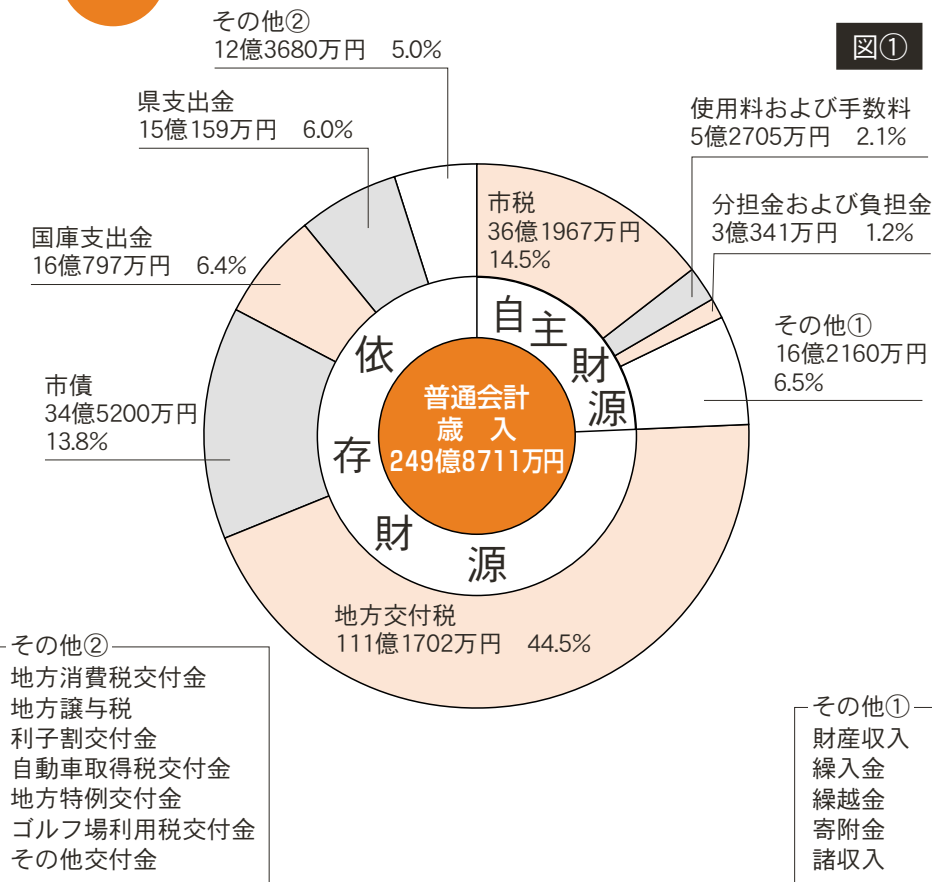


財政公表
平成17年度決算



その他②
地方消費税交付金
地方譲与税
利子割交付金
自動車取得税交付金
地方特例交付金
ゴルフ場利用税交付金
その他交付金

その他①
財産収入
繰入金
繰越金
寄附金
諸収入

平成17年度の収入と支出の経費を示した決算の状況がまとまりましたので、お知らせします。

17年度の決算の状況

市のお金は、行政を運営するための普通会計（一般会計と公営事業以外の特別会計を合わせたもの・図①②）と、特定の公営事業を行うために一般会計から区別した特別会計（表②）の2つに分けています。

平成17年度の普通会計の決算額は、収入が249億8711万円、支出が249億859万円。前年度と比べ収入で21・5%、支出で19・1%の減となりました。これは16年度の合併関連事業や大型事業の完了によるものです。

また、特別会計を合わせた総決算額は、収入が437億3748万円、支出が433億4966万円となりました。

17年度に取り組んだ主な事業

【活力と魅力のあるまちづくり】

- ◆ピオーネ王国おかやま創造事業：4580万円
- ◆単市土地改良事業：6673万円
- ◆農林道の整備事業：4億460万円
- ◆全市の観光事業：1028万円
- ◆佐原工業団地造成事業：2億1618万円
- ◆地域IT推進事業：1億

- ◆5561万円
- ◆移動通信用鉄塔施設整備事業：8833万円
- ◆市道改良舗装工事：14億9729万円
- ◆都市計画街路整備事業：1億6908万円

【安心して健やかに暮らせるまちづくり】

- ◆健やか高齢者生きがい支援事業：3132万円
- ◆地域交通路線等維持事業：7139万円
- ◆乳幼児医療費支給事業：5390万円
- ◆放課後児童健全育成事業：4138万円
- ◆消火・救急救助等活動事業：3565万円

【生活の質の向上を目指したまちづくり】

- ◆簡易水道改良事業：4億5850万円
- ◆県営畑地帯総合整備事業：1億2650万円
- ◆公共下水道施設整備事業：8億1090万円
- ◆浄化槽整備事業：3889万円
- ◆市営住宅整備事業：2億80万円

【新しい文化の創造と人を育むまちづくり】

- ◆外国語指導助手派遣事業：1050万円
- ◆預かり保育事業：836万円
- ◆高梁小学校体育館改築事業：1億7638万円
- ◆生涯スポーツ推進事業：757万円
- ◆国体開催事業：1億8347万円
- ◆史跡備中松山城跡石垣整備事業：2924万円
- ◆吹屋伝建家屋保存事業：5241万円
- ◆美術館・文化セン

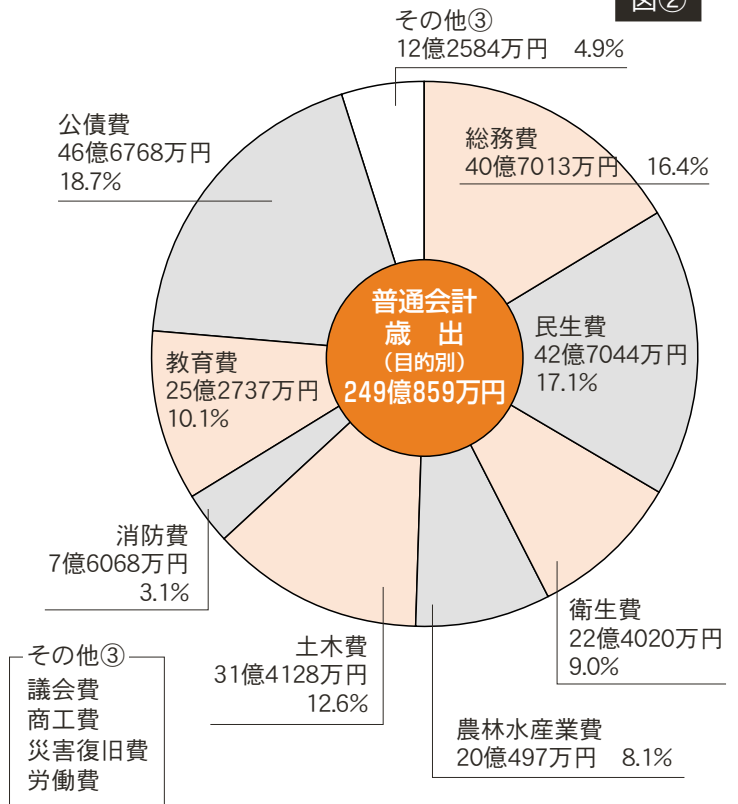
市が使ったお金249億859万円

表① 17年度普通会計における性質別歳出

投資的経費	45億 361万円	18.1%
普通建設事業費	40億5791万円	16.3%
災害復旧費	4億4570万円	1.8%
義務的経費	113億 487万円	45.4%
人件費	50億8001万円	20.4%
公債費	46億6759万円	18.7%
扶助費	15億5727万円	6.3%
消費的経費	50億 857万円	20.1%
物件費	25億8460万円	10.4%
補助費等	23億3809万円	9.4%
維持修繕費	8588万円	0.3%
その他	40億9154万円	16.4%
繰出金	25億2393万円	10.1%
投資・出資・貸付金	2億1995万円	0.9%
積立金	13億4766万円	5.4%
合計	249億 859万円	100.0%

*普通会計とは…統計上の会計で、一般会計と上記特別会計を除く養護老人ホームなど7つの特別会計を合わせたもの

図②



表② 17年度特別会計決算額

会計	収入	支出
国民健康保険(事業)	37億3377万円	35億5474万円
国民健康保険(施設)	1億6368万円	1億6368万円
老人保健事業	63億 185万円	63億 185万円
介護保険事業(事業)	31億5384万円	30億9480万円
介護保険事業(施設)	2億1970万円	2億1970万円
特別養護老人ホーム	2億4108万円	2億1905万円
簡易水道事業	14億4245万円	14億 194万円
下水道事業	19億7185万円	19億6955万円
浄化槽事業	4567万円	4290万円
地域開発事業	14億7025万円	14億7025万円
巨瀬財産区	322万円	66万円
宇治財産区	185万円	100万円
有漢財産区	116万円	95万円
合計	187億5037万円	184億4107万円

*老人保健事業、地域開発事業の収入については、前年度繰上充用金を含む

ター特別展・文化事業…5632万円
◆国際交流関係事業…792万円◆学
園文化都市づくり事業…3070万円
【住民主体のまちづくり】
◆地域振興基金交付金事業…1億23
3万円
市債の残高等について
17年度末の普通会計における市債残
高は、397億6196万円で、前年
度に比べ約4億円の減となり、今年3
月末の人口で計算すると、市民一人当
りでは約107万円になります。ま
た、人件費や公債費等の経常経費に充
てられた一般財源の割合を示す経常収
支比率は93・8%と前年に比べ0.6ポイ
ントの減、市税や交付税などの一般財
源が公債費に充てられた割合を示す公
債費比率は21・0%と1.1ポイントの減
となるなど、各指標とも改善傾向とな
っています。しかし、その要因は合併
に伴う普通交付税の一次的な増額によ
るものであり、財政状況が改善された
とはいえない状況です。

また、17年度決算から導入された新
たな指標である実質公債費比率(全会
計の地方債元利償還金が市税・交付税
等の経常一般財源に占める割合)は、基
準となる18・0%を超えて、19・8%
となり、起債発行時に国の許可が必要
となるなど、依然として厳しい決算状
況となっています。

18年度上半期の 予算執行状況

18年度上半期(4月～9月ま
で)の予算執行状況は、一般会計
が予算額233億7705万円
に対し約34・0%に当たる79億
200万円、特別会計が予算額
197億7282万円に対し約
39・0%に当たる77億9724
万円を支出しています。

主な事業として、市道改良、
上下水道などの生活環境の整
備、乳幼児医療費の支給、放課
後児童健全育成事業、ミニデイ
サービス事業などの少子高齢化
対策、農林道整備、ピオーネ施
設整備の助成、弥高山公園遊具
整備などの産業の振興、成羽中
学校校舎建替、吹屋伝建家屋保
存修復事業などの教育文化の振
興など、活力ある安全で快適な
暮らしを実現するため各種施策
に取り組んでいます。

なお、決算の状況は、市ホーム
ページにも掲載していますのでご
覧ください。

206 ■問い合わせ 財政課財政係 (TEL) 210